

平成 22 年 9 月 14 日

横浜市健康福祉局長 立花 正人様

社会福祉センター及びウィリング横浜指定管理者選定委員会
委員長 豊田宗裕

横浜市社会福祉センター及び福祉保健研修交流センターウィリング横浜 指定候補者選定結果報告書

横浜市社会福祉センター及び福祉保健研修交流センターウィリング横浜の指定管理者選定にあたり、社会福祉センター及びウィリング横浜指定管理者選定委員会は、申請団体から提出された申請書類の審査及び面接審査を行いました。

このたび審査が終了し、指定候補者（指定管理者の候補者）を選定いたしましたので、ここに選定結果を報告します。

1 社会福祉センター及びウィリング横浜指定管理者選定委員会（順不同）

委員長 豊田 宗裕 学校法人国際学園 横浜市国際福祉専門学校顧問
委員 成田 すみれ 横浜市総合リハビリテーションセンター 地域リハビリテーション部
研修事業等担当部長
佐藤 文明 横浜市地域障害者作業所連絡会 会長
青島 哲男 市民セクターよこはま 評価事業部担当運営委員
長谷川 太一 新日本有限責任監査法人 公認会計士

2 選定経過

経過	日程
第1回選定委員会〔委員長の選任、申請要項・選定基準等の検討〕	平成 22 年 7 月 23 日（金）
申請要項の配布 申請団体への通知	平成 22 年 7 月 29 日（木）
質問の受付	平成 22 年 8 月 2 日（月）～8 月 5 日（木）
質問の回答	平成 22 年 8 月 9 日（月）
申請書類の受付	平成 22 年 8 月 19 日（木）
第2回選定委員会〔書類及び面接審査（プレゼンテーション、質疑、審査）、指定候補者選定〕	平成 22 年 9 月 9 日（木）

3 審査結果

「横浜市社会福祉センター及び横浜市福祉保健研修交流センターウィリング横浜の指定管理者の選定等に関する要綱」第2条により健康福祉局長が定めた団体である社会福祉法人横浜市社会福祉協議会について、当選定委員会において厳正な審査を行った結果、次のとおり指定候補者として選定しました。

(1) 横浜市社会福祉センター

ア 指定候補者

社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会

イ 審査得点（出席委員数5名）

合計522点（総合点725点の72%）

評価項目別の得点は、「評価結果一覧」のとおり。

ウ 審査総評

評価できる点として、市の施策を理解し、センターの運営面での課題を把握していること、ボランティアの中核施設として地域レベルへの展開について考えながら取り組んでいること、が挙げられる。

一方、施設の稼働率に高い目標値を掲げているにも関わらず、目標を達成するために今までのやり方を具体的にどう工夫し変えていくのかについて、提示されていない。従来培ってきたやり方にとらわれず、新しい展開を模索して欲しい。

その他、今後に向けて工夫や改善を求めたい点として、①施設を広く一般市民にも周知すること、②障害福祉について一定の理解がある職員を配置するなど、人材配置について検討して欲しいこと、③中間支援組織等との連携について検討して欲しいこと、を挙げる。

(2) 福祉保健研修交流センターウィリング横浜

ア 指定候補者

社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会

イ 審査得点（出席委員数5名）

合計602点（総合点825点の73%）

評価項目別の得点は、「評価結果一覧」のとおり。

ウ 審査総評

ウィリング横浜は福祉人材の研修、育成について一定の役割を果たしており、研修事業についての提案は充実している。しかし、現行の研修分野は高齢に偏っており、子どもや障害者に対する福祉など、さまざまな福祉人材を育成、発展させるための研修の実施について検討すべきである。

研修事業のノウハウや提供してきた研修についてはかなりの蓄積があると思われ、それを今後の事業にも活かして欲しい。調査研究事業については、市民の福祉活動についての調査や情報提供など、市民活動に結びつけるような調査研究も必要である。情報資料室では良い資料が埋もれてしまっており、研究などへの活用や大学等の専門機関との連携による有効活用を考えて欲しい。

4 添付資料

(1) 社会福祉センター横浜評価結果一覧

(2) ウィリング横浜評価結果一覧

評価結果一覧表(ウィリング横浜)

※採点の基準 悪い・不適切 ← 普通 → 良い・適切
1 2 3 4 5

項目		評価点の満点 (委員5人の合計)			委員会評価結果			
大項目	中項目	配点 (A)	係数 (B)	合計点 (A×B)	採点 (A)	係数 (B)	合計点 (A×B)	
1	団体の状況	(1)団体の理念・基本方針等	25	1	25	20	1	20
		(2)財務状況	25	1	25	17	1	17
		(3)申請理由	25	1	25	22	1	22
2	基本方針	(1)福祉保健人材養成等の基本的な考え方	25	1	25	20	1	20
		(2)運営の基本方針	25	1	25	20	1	20
		(3)施設管理の基本方針	25	1	25	19	1	19
3	職員配置・育成	(1)職員の確保・配置及び育成	25	1	25	19	1	19
4	施設の管理運営	(1)施設・設備の維持保全及び管理	25	1	25	19	1	19
		(2)事故防止及び緊急時等の対応	25	1	25	18	1	18
		(3)施設の適切な利用許可	25	1	25	20	1	20
		(4)利用者のニーズ・要望・苦情への対応	25	1	25	18	1	18
		(5)広報・利用促進計画	25	1	25	17	1	17
		(6)個人情報保護・情報公開への取組	25	1	25	18	1	18
		(7)環境への配慮	25	1	25	20	1	20
5	事業の企画・実施	(1)事業計画・事業展開						
		研修事業	25	2	50	21	2	42
		よこはま福祉・保健カレッジ	25	1	25	17	1	17
		情報収集・提供事業	25	1	25	15	1	15
		調査研究事業	25	1	25	15	1	15
		施設・設備の提供(研修室、介護実習室等)	25	1	25	20	1	20
		施設・設備の提供(宿泊室)	25	1	25	14	1	14
		施設・設備の提供(体育室、スポーツジム等)	25	1	25	15	1	15
		ウィリング横浜の特色を生かした独自性のある事業	25	2	50	17	2	34
6	収支計画及び指定管理料	(1)収支計画の適正性	25	2	50	20	2	40
		(2)利用料金の適正性	25	2	50	19	2	38
		(3)運営費の効率性	25	2	50	18	2	36
7	前期の指定管理業務の実績	(1)前期の指定管理業務の実績						
		研修、よこはま福祉保健カレッジ事業	25	1	25	18	1	18
		情報収集・提供、調査研究事業	25	1	25	14	1	14
		施設・設備の提供(研修室、体育室、宿泊室等)	25	1	25	17	1	17
合計				825			602	